

風戸研究奨励会 第11回〈風戸賞〉受賞講演会

開催報告

公益財団法人風戸研究奨励会（理事長 廣川 信隆）は、2018年5月29日（火）、公益社団法人日本顕微鏡学会第74回学術講演会（久留米シティプラザ）内にて、第11回〈風戸賞〉受賞講演会を開催しました。

当日は、日本顕微鏡学会の方をはじめ、企業や研究所、市民の方など、多くの方々にご来場いただきました。

講演会は以下の内容で行われ、参加者の皆様から積極的なご質問があり、受賞講演会への関心の高さが伺えました。

ご参加いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

理事長 挨拶



廣川 信隆（東京大学大学院特任教授）



量子科学技術研究開発機構
理事 板倉 康洋 様

特別講演

演題：「我が国の基礎科学力の現状と課題」



大阪府立大学 大学院 工学研究科
教授 森 茂生 様

特別講演

演題：「電子顕微鏡を用いた機能性物質の
局所構造解析と機能発現」

第 11 回〈風戸賞〉受賞講演

戸川 欣彦 様



大阪府立大学
大学院 工学研究科
教授

研究課題：

「透過型電子顕微鏡法を用いた
スピン位相秩序の実証と機能開拓」

小野 賢二郎 様



昭和大学
医学部
主任教授・診療科長

研究課題：

「原子間力顕微鏡および電子顕微鏡による
アミロイド構成蛋白質凝集の観察」